

団体名：地産地消を進める会（ちさんちしょうをすすめるかい）

代表者：谷口 吉光

所在地：秋田市下新城

〔ポイント〕

平成8年7月30名の会員で設立。「地産地消を進める会」は、「地元でとれるいいものを地元で食べよう」という趣旨に賛同した人が参加している「農と食のNPO」で、消費者、生産者、加工業者、流通関係者、行政等の広い範囲から約150名の会員が登録している。年に1度総会を開催して会の運営や活動に関する重要な事項、幹事及び監事を決定し、幹事の中から代表を選出する。また、代表は必要に応じて幹事会を開催して、事務局と連携しながら様々な活動を展開している。

会の運営に関する経費は主に会員からの会費（年2,000円）、各種助成金や委託事業等でまかない、個別事業に係る経費は各回毎の参加費を充当している。

【活動内容】

1．秋田の食文化に触れる機会の提供

- (1) 「地産地消の料理教室」を通じた郷土料理伝承・普及に係る人材育成とネットワークの構築
- (2) 「地産地消ディナー」開催による地場農産物の理解促進

2．地産地消の理解者・支援者の育成

- (1) 消費者に地場農産物の安心・安全を提起する学習会や交流会の開催等による、理解者と支援者の育成
- (2) 「あきた産デーフェア」の主催等、行政とのコラボレーションと地産地消の情報提供による消費者と生産者の交流拡大
- (3) 地産地消と食育を結びつけた活動

3．地産地消を進める生産者等への支援

- (1) 見学会、現地ツアー、イベント開催等の多彩な取組による消費者と生産者の交流促進

4．地産地消を進める市民活動の発展

- (1) 「地産地消の使命 - 戦略 - 活動」及び「地産地消推進計画」策定による計画的活動の展開
- (2) 会員の交流と意見交換に基づく組織体制の強化と持続性の確保
- (3) NPO法人化を見据えたミッションの明確化と活動の活性化
- (4) 予算確保と事業計画の充実による事務局体制の強化